

環境大臣 山口 壯 様

指定廃棄物の長期管理施設の確保等に係る要望

令和4年 3月29日

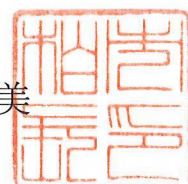
松戸市長

本郷谷 健 次



柏市長

太田 和 美



流山市長

井崎 義 治



我孫子市長

星野 順一郎



印西市長

板倉 正 直



東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故から10年が既に経過しておりますが、依然、松戸市、柏市、流山市、我孫子市、印西市では、住宅地に近接した場所に8,000ベクレル/キログラムを超える指定廃棄物が一時保管され続け、地元地域の大きな不安要素となっています。

また、平成27年4月には、国から千葉県内の長期管理施設の詳細調査候補地が示されたものの、その後、進展はなく、各市では、指定廃棄物の一時保管の解消への道筋を見通せないことが、市政の推進に大きな障壁・課題となっています。

国においては、各市における逼迫した状況を十分に認識のうえ、速やかに指定廃棄物に係る問題に対処していただきたく、下記の事項について強く要望いたします。

記

- 1 これまで国が説明してきた千葉県内1か所での集約管理の方針に基づき、指定廃棄物の長期管理施設を一刻も早く確保すること。
- 2 指定廃棄物の長期管理施設の確保に関する、具体的な整備スケジュールを示すこと。